

肘関節疾患治療成績判定基準

カルテNo:		患者名:		疾患名(右・左)				
合併症:		術名:						
手術日: 年 月 日		利き手: 左・右						
I 疼痛(30点)					点			
なし	30点						
.	25点						
軽度	20点						
.	15点						
中等度	10点						
高度	0点						
II 機能(20点).....[A]+[B] 伸展角度がプラス表示のときは0°					点			
[A]	容易	困難	不能	[B]	筋力	屈曲	伸展	
日	・洗顔動作	2点	1点	0点	筋	5	5点	3点
常	・食事動作	2点	1点	0点		4	4点	3点
動	・シャツのボタンかけ	2点	1点	0点		3	3点	2点
作	・コップで水注ぎ	2点	1点	0点		2	2点	1点
	・用便の始末	2点	1点	0点	力	1	1点	0点
12点	・靴下の着脱	2点	1点	0点	8点	0	0点	0点
III 可動域(30点).....[A]+[B] マイナス表示は0点					点			
[A]	角度	点数	[B]	角度	点数			
屈	屈曲()	136° 以上 121~135 91~120 61~90 31~60 16~30 15° 以下	回	回外()	151° 以上 121~150 91~120 31~90 30° 以下			
伸	伸展()		旋	回内()				
可			可	回内+回外=[B]				
動	屈曲+伸展[A]		動	()				
域	()		域					
22点		0点	8点					
IV 関節動揺性.....[A]+[B] マイナス表示は0点					点			
[A]			[B] 橈骨頭の状態					
・正常	10点	・垂脱臼	-3点			
・10° 以下の動揺性	5点	・脱臼	-5点			
・11° 以上の動揺性	0点						
V 変形(10点).....[A]+[B] マイナス表示は0点					点			
[A]	内反変形の場合	外反変形の場合	[B] その他の変形(屈曲・回旋変形、骨格異状)					
	・なし	15° 以下	10点	・なし(15° 以下)	0点			
	・10° 以下	20° 以下	7点	・軽度(16° ~30°)	-2点			
	・15° 以下	30° 以下	4点	・中等度(31° ~45°)	-3点			
	・16° 以上	31° 以上	0点	・高度(46° 以上)	-5点			
				()は屈曲変形角度を示す				
特	[A] 調査時の鎮痛剤使用の有無	あり	なし	[C] 肩・手の機能障害	その原因			
記	[B] エックス線像			肩 : 高度・中等度・軽度	麻痺・拘縮・強直			
事	変形	(++, +, -)		手 : 高度・中等度・軽度	関節破壊・その他			
項	脱臼	(++, +, -)			麻痺・拘縮・強直			
	骨・関節破壊	(++, +, -)			関節破壊・その他			
	関節症	(++, +, -)		[D] 肢長差	その程度			
	人口挿入物	(++, +, -)		上腕 : 患肢短縮・延長・なし	5cm以上・3cm以上・2.9cm以下			
	その他	()		前腕～手 : 患肢短縮・延長・なし	5cm以上・3cm以上・2.10cm以下			
総合点と医師(検者)の印象とのギャップ		治療結果に対する医師(検者)と患者のギャップ			総合点			
a. ほぼ一致		満足			点			
b. 印象点が総合点より高い		医師	+	±	-			
c. 総合点が印象点より高い		患者	+	±	-			

記載年月日 年 月 日

検者名